

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成21年5月7日(2009.5.7)

【公開番号】特開2009-64551(P2009-64551A)

【公開日】平成21年3月26日(2009.3.26)

【年通号数】公開・登録公報2009-012

【出願番号】特願2008-275044(P2008-275044)

【国際特許分類】

G 11 B 20/10 (2006.01)

G 11 B 20/12 (2006.01)

G 11 B 27/00 (2006.01)

H 04 N 5/91 (2006.01)

H 04 N 5/93 (2006.01)

【F I】

G 11 B 20/10 H

G 11 B 20/10 3 1 1

G 11 B 20/12

G 11 B 27/00 D

H 04 N 5/91 Z

H 04 N 5/93 Z

H 04 N 5/91 P

G 11 B 20/10 D

【手続補正書】

【提出日】平成21年2月26日(2009.2.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

送信された映像情報または音声情報を含むデジタル情報を受信するデジタル情報受信装置において、

前記デジタル情報にはコピー制御情報と識別情報とが付随しており、

前記コピー制御情報は、少なくとも、記録を禁止する第1の状態と、1回のみコピーを認める第2の状態と、制限なくコピーを認める第3の状態のいずれが可能であるかを識別できる情報であり、

前記デジタル情報と前記コピー制御情報と前記識別情報とを受信する受信手段と、

前記受信手段で受信した前記デジタル情報を装置に内蔵あるいは装填された記録媒体に装置固有の暗号によって暗号化を行って記録し、記録された前記デジタル情報を再生し、前記暗号を復号する記録再生手段と、

前記記録再生手段で再生された前記デジタル情報を出力する出力手段とを備え、

前記受信手段で受信した前記コピー制御情報が前記第1の状態を示している場合には、前記記録再生手段は、前記デジタル情報の前記記録媒体への記録を禁止し、

前記受信手段で受信した前記コピー制御情報が前記第2の状態を示している場合には、前記記録再生手段は、前記デジタル情報を前記記録媒体に装置固有の暗号によって暗号化を行い、前記受信手段で受信した前記コピー制御情報及び前記識別情報に対応した記録制御情報とともに記録し、記録した前記デジタル情報を再生し、前記暗号を復号し、前

記出力手段は、前記ディジタル情報を出力するときに、前記記録制御情報の状態に応じて、前記コピー制御情報と同一の状態である、前記ディジタル情報のコピーを1回に制限することを示すコピー制御情報を附加して出力する第4の状態と、前記ディジタル情報のコピーを禁止することを示すコピー制御情報を附加して出力する第5の状態のいずれかで出力し、

前記受信手段で受信した前記コピー制御情報が前記第3の状態を示している場合には、前記記録再生手段は、前記ディジタル情報を制限なく前記記録媒体へ記録することを特徴とするディジタル情報受信装置。

【請求項2】

送信された映像情報または音声情報を含むディジタル情報を受信するディジタル情報受信方法において、

前記ディジタル情報にはコピー制御情報と識別情報とが付随しており、

前記コピー制御情報は、少なくとも、記録を禁止する第1の状態と、1回のみコピーを認める第2の状態と、制限なくコピーを認める第3の状態のいずれが可能であるかを識別できる情報であり、

前記ディジタル情報と前記コピー制御情報と前記識別情報とを受信し、

受信した前記コピー制御情報が前記第1の状態を示している場合には、前記ディジタル情報の装置に内蔵あるいは装填された記録媒体への記録を禁止し、

受信した前記コピー制御情報が前記第2の状態を示している場合には、前記ディジタル情報を前記記録媒体に装置固有の暗号によって暗号化を行い、受信した前記コピー制御情報及び前記識別情報に対応した記録制御情報とともに記録し、記録した前記ディジタル情報を再生し、前記暗号を復号して出力するときに、前記記録制御情報の状態に応じて、前記ディジタル情報のコピーを1回に制限することを示すコピー制御情報を附加して出力する第4の状態と、前記ディジタル情報のコピーを禁止することを示すコピー制御情報を附加して出力する第5の状態のいずれかで出力し、

受信した前記コピー制御情報が前記第3の状態を示している場合には、前記ディジタル情報を制限なく前記記録媒体へ記録することを特徴とするディジタル情報受信方法。

【請求項3】

映像情報または音声情報を含むディジタル情報を送信し、受信するディジタル情報送受信方法において、

前記ディジタル情報をコピー制御情報と識別情報とともに送信し、

前記コピー制御情報は、少なくとも、記録を禁止する第1の状態と、1回のみコピーを認める第2の状態と、制限なくコピーを認める第3の状態のいずれが可能であるかを識別できる情報であり、

前記ディジタル情報と前記コピー制御情報と前記識別情報とを受信し、

受信した前記コピー制御情報が前記第1の状態を示している場合には、前記ディジタル情報の装置に内蔵あるいは装填された記録媒体への記録を禁止し、

受信した前記コピー制御情報が前記第2の状態を示している場合には、前記ディジタル情報を前記記録媒体に装置固有の暗号によって暗号化を行い、受信した前記コピー制御情報及び前記識別情報に対応した記録制御情報とともに記録し、記録した前記ディジタル情報を再生し、前記暗号を復号して出力するときに、前記記録制御情報の状態に応じて、前記ディジタル情報のコピーを1回に制限することを示すコピー制御情報を附加して出力する第4の状態と、前記ディジタル情報のコピーを禁止することを示すコピー制御情報を附加して出力する第5の状態のいずれかで出力し、

受信した前記コピー制御情報が前記第3の状態を示している場合には、前記ディジタル情報を制限なく前記記録媒体へ記録することを特徴とするディジタル情報送受信方法。

【請求項4】

映像情報または音声情報を含むディジタル情報を送信するディジタル情報送信方法において、

前記ディジタル情報の受信時の受信装置における前記受信装置に内蔵あるいは装填され

た記録媒体への記録の制限において、少なくとも、記録を禁止する第1の状態と、1回のみ前記受信装置固有の暗号によって暗号化を行ってコピーを認める第2の状態と、制限なくコピーを認める第3の状態のいずれが可能であるかを識別できるコピー制御情報と、

前記コピー制御情報が前記第2の状態を示す場合の前記記録媒体への記録において、前記受信装置固有の暗号によって暗号化を行って記録し、再生し、前記暗号を復号して出力するときに前記デジタル情報のコピーを1回に制限することを示すコピー制御情報を付加して出力できるようにして記録する第4の状態と、前記デジタル情報のコピーを禁止することを示すコピー制御情報を付加して出力するようにして記録する第5の状態のいずれが可能であるかを識別できる識別情報とを、

前記デジタル情報とともに送信することを特徴とするデジタル情報送信方法。

【請求項5】

コピー制御情報が付加された映像情報または音声情報を含むデジタル情報を記録媒体に記録再生するデジタル情報記録再生方法において、

前記コピー制御情報が1回のみ複製可能を示している場合に、

前記記録媒体からの記録されている前記デジタル情報の再生において、

前記コピー制御情報と同一の状態である前記デジタル情報の複製を1回のみに制限することを示すコピー制御情報を付加して出力するようにする第1の状態と、前記デジタル情報の複製を禁止することを示すコピー制御情報を付加して出力するようにする第2の状態とを有することを特徴とするデジタル情報記録再生方法。